



龍っ子だより

学校教育目標：「夢の実現」に向け挑戦、そして成長

～KKJ 気づき・考え・実行する龍っ子の育成～

おいしくて、楽しい給食を目指して

6月は食育月間でした。子供たちが「食」について考え、「食」に興味関心を持つことを目的に、本年度1回目の「ラッキーにんじん給食」を実施しました。

6月20日(木)の給食のシチュエーションの中に、各学年2個ずつ星形のにんじんが入っており、それを見つけた人は、給食メニューのリクエストができるというものです。

これは、野菜が苦手な子に、何とか野菜を好きになってほしいと、昨年度、池田栄養教諭が発案した取組です。

当日は、熊日新聞から取材があり、25日(火)の朝刊に大きく取り上げていただきました。

ラッキーな子供たちのリクエストは、2学期の給食メニューに取り入れられることになっています。



2年生では、濱崎あおとさんと山田きらりさんが当たりました。



願いをこめて



今年も、地域の片岡さんから笹竹を、佐々木さんから短冊や飾りをいただき、七夕の飾り付けをしました。

子供たちは、昼休みの時間を使って、願い事を書いた短冊を笹に結び付けたり、思い思いに飾り付けをしたりしていました。どんな願い事が書いてあったのでしょうか。6年生は、世界規模の願い事を書いていました。

6月25日(火)の朝活動の時間に、学び集会を開催し、子供たちは、これまでの授業での自分の様子はどうだったのか、振り返りました。

例えば、分からなくてもそのままにしている自分とか、何となく話を聞いている自分とか、考えを伝えることができている自分とか。

本校では、これまでも「聴き合い、対話しながら学びを深めていく子供」を育てたいと取り組んできましたが、まだ十分ではありません。

そこで、「Qワード」を使って、授業中の対話を活発化させようとして取り組んでいます。まずは、子供たちが意識するように、朝や給食の時間に「Qワードおぼえ歌」を放送しています。

よりよい学びのために

「Qワード」ってどんなもの？

「なんで」…理由をさぐってみる

「他の考えは」

…いろいろな考えを出してみる

「反対は」…あえて逆で考える

「もし～だったら」…仮説を立ててみる

「そもそも」…前提から疑ってみる

「立場をかえたら」

…誰かの気持ちになってみる

「たとえば」…具体的にあげてみる

「比べると」…違いはどこか探ってみる

学校のホームページもご覧ください。